

VOICE

ボイスエロイド  
プラスセックスユツキユカリ

えROID+  EX

結月  
ゆかり

R-18  
for adult only  
成人向

ライセンス  
認証完了

IPAA

初めまして  
マスター

ボーイロイド  
結月ゆかり  
です

ボーイロイド  
結月ゆかり

起動します

〇〇

わあ  
はじめまして  
ゆかりさん!

これから  
よろしくね!

な…何でも読んで  
くれるってのは  
本当なの？

ええ  
お任せ下さい

やった!  
じゃあ早速  
コレ読んで♪

?

?

…はい?

VOICE ボイスアクター  
えROID+  EX  
結月ゆかり



一カ月後

真夜中の  
ベッドで  
抱きあう私達…

濃厚なキスを  
交わしたあと

彼の手が  
私の身体を  
優しく撫でて  
いく…

愛撫は  
首筋…鎖骨…  
乳首…おへそと  
進んでいき

私の秘部へと  
たどりついた…

彼の手が  
私の膣内へと  
侵入してくる…

私は快感のあまり  
甘い声を漏らして  
しまった

「あっ」「あんっ」  
「んっ」「やあん」

違う違う  
そーじゃないよ  
ゆかりさん

えっ？





そこは  
ホラ

こーいうえっちな  
声で喘いで  
くれなきゃ♡

い：いやですよ  
恥ずかしい

それに私  
そんな声は  
できませんから！



そもそもマスターは  
もっと自分の  
役立つ事に私を  
使うべきです！

ネットニュースや  
仕様書を  
読ませるとか

動画配信の  
読み上げに  
使うとか！



それがどうして  
ポルノ小説の  
音読なんか！

だってそれが  
オレにとつて  
役立つ事だし！

でも本当に  
ゆかりさんが  
気に入ってるから  
使ってるんだよ？

ずーっと声  
聞いていたい  
くらい♡

んもう...  
またそんな

このゲーム...  
面白い



じゃ…じゃあ  
続けますよ！

いつも通り  
こっち向かずに  
すませて下さいね

はいはい  
わかつて  
ますよっと



激しい突き上げが  
何度も何度も  
行なわれ

瞳壁を  
コスられるたび  
私は達して  
しまう…

マスター  
まだ終わら  
ないのかな…

今日は随分  
長いですね…



それに…  
なんだか私…

モイ

マ…マスター  
今日はもう  
この辺りで…

マ…スター？

って…

モイ

モイ

モイ

モイ

モイ

モイ



マスター……？  
寝てるん  
ですか？

そのまま寝たら  
風邪を引いて……

……

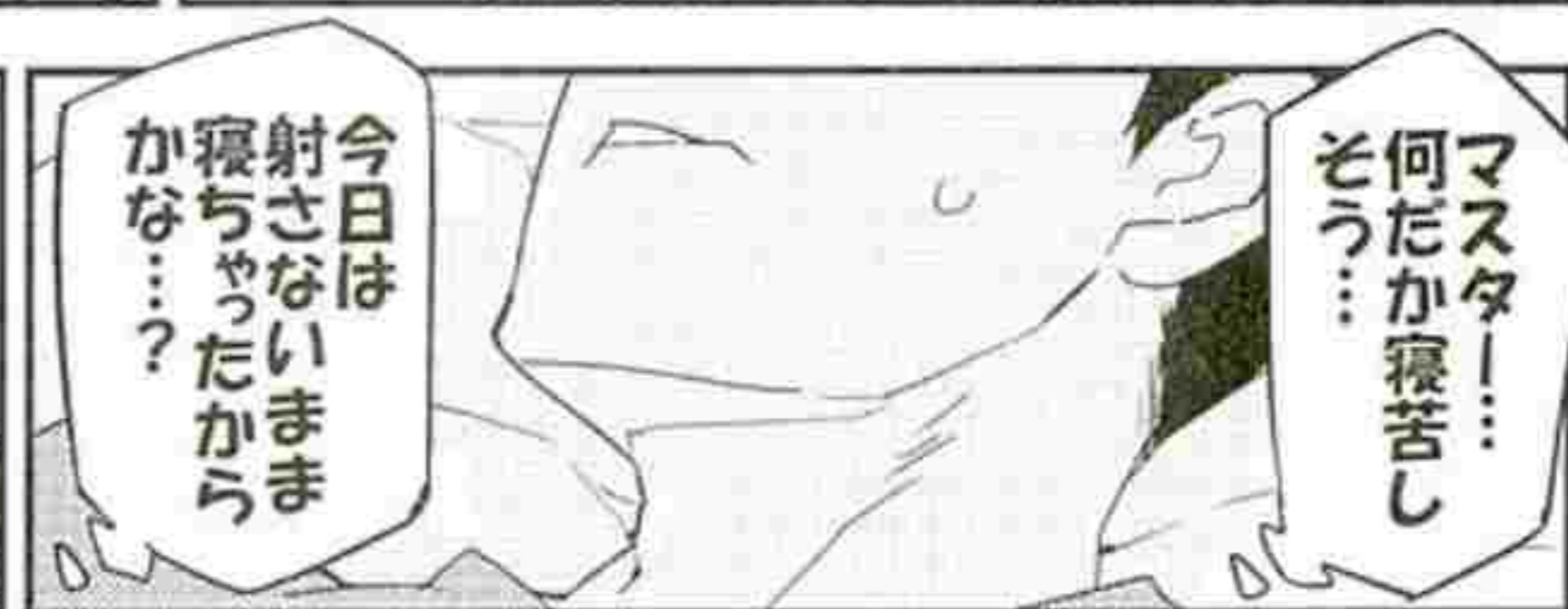


う……わ……

おっ……おっ……!!

おっ……おっ……

おっ……おっ……





私…とうして  
こんなこと…

あのまま放置は  
かわいそうってのも  
あるけど…

マスターのを  
見ると…  
小説の内容  
思い出して…

身体が…あ  
勝手に…

止まら  
ない…

あ…ため…

あ…あ  
あ…あ

ため…ため…

あ…あ…



我慢…  
できない

すみません  
マスター…

私も一緒に  
失礼しますね



ま…待って  
ゆかりさん

いあ…  
あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

マスター!!

マスター!!

おおお起きて  
たんですか!?



う……うん  
ゆかりさんが  
オナニー始めた  
ぐらいから……

びっくりして  
しばらく眺めてた

マスター

そ……それより  
ボイ○ロイドって  
こんなことも  
できたの!?

ゆかりさん  
お触りダメって  
いつてなかったっけ

それにより  
隠し機能の

ボイロイド  
マスター  
オナニー  
マスター

というコマンドが  
お試しで実行  
されたんです

へえ  
すごい!!

そ……その  
あれです

今日はマスター  
私を最新版に  
アップデートした  
でしょう??

うん  
やったやった

じゃあさ……  
ゆかりさん!



ポイ○エロイドの  
機能にはさ…

も…もちろん  
コレも含まれる  
よね？

ま…

そ…

それは…

はい…

含まれ  
ます…

お…お…お…  
お…お…お…

とろっころ  
だよ♡

わあ…  
すごいや  
ゆかりさん！

や…  
や…

恥ずかしいから  
言わないで  
下さい！！

ま…



そ…それじゃ  
いくよ？

はい…

あ…

ん…  
ん…

あ…あ…  
挿入…



ぬぬぬ…

マスターの  
大きいのが…

私のナカ…  
かき  
わけて…

ん…  
あ…

ん…

あ…

あ…

あ…

あ…



全部挿入った...

ゆかりさん大丈夫...? 痛い...かな

でも痛い...でも同時に...

すごく気持ちいい...!!

私...そんなに...これが欲しくて...



もっ...

もっとマスターの欲しい...!!

いえ...平気です...から



ありがとうございます!! ゆかりさん!!

あ...あ...

オレ...すごい気持ちいいよ!!



早く...早くください...

マスターのでいっぱい満たして欲しいです...

はー



奥…まで  
マスターの…  
届いてます



それに…私も  
だんだん痛く  
なくなっ…て…



クノ…クノ…  
クノ…クノ…

あ…だの…  
気持ち…い





2回戦…  
してもいい  
かな？

なんて…

もあ…

マスターは  
変なトコで  
遠慮しますね

私は  
あなたのもの  
なんですから…

お好きにだけ  
どうぞ♥

あふ…  
おっ…

あ

あ

あ

あ

あ

あ

ゆかり  
さーん♥

あ

あ

あ



え？  
オレのせい？

そー  
ですよ



オレマジで  
嬉しい…!!

ゆかりさんが  
こんなにあつち  
大好きだった  
なんて…!!

む…人を  
淫乱みたい  
に言わないで  
下さい…

これは  
マスターのせい  
ですからね



私に毎日  
あんなの  
読ませて

私を散々  
欲求不満に  
しておいて

自分だけ  
すっきりして  
寝ちゃうん  
ですよ

えっ!?  
あれはそういう  
つもりじゃ…



今日はいっぱい  
可愛がって  
下さい…ね♡

その  
かわり…



ごめん…  
ごめんよー  
ゆかりさん

い…いいですよ  
特別に許して  
あげます

あま

あま  
あま  
あま  
あま  
あま  
あま  
あま  
あま  
あま  
あま



ああ!!  
もちろんさ!!

何度でも  
可愛がつて  
あげる

んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ



ゆかりさんの  
入り口から:

奥の:  
奥:!!

んっ  
んっ

んっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ  
んっ  
んっ



ゆかりさんの  
全部:

味わい尽くして  
あげるからね!!

んっ  
んっ

んっ

んっ  
んっ  
んっ



射るッ...  
いくよ  
ゆかりさん!!

くっ...

らひて...  
マスターの

いっかい...

いっかい...  
いっかい...

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん

びん





今後は普通の小説にするから

今までごめんね ゆかりさん

え？



そんな…気を使わないでください

マスターの好きなものでいいですよ

え？  
そ…そう？

私はそのためのソフトなんです



でも

今夜からは…

ここで読ませてください

マスター♡

VOICE ボイスエロイド  
スラスラサクサクユフキユカリ  
えROID+  EX  
結月ゆかり



ボイスエロイド  
スラスセックス  
ユツキユカリ  
2015.WINTER  
Dr.VERMILION